

農業後継者育成基金事業

平成26年度出水地区新規就農者支援対策事業

事業主体名 出水地区新規就農者支援対策協議会

1 目的

出水地域においては生産者が高齢化しており、生産面積の減少がおきている。このことから農業で自立を目指す農家を育成するため、希望する者を一定期間研修生として受け入れ、農業技術や経営手法などについて、栽培実習を通して生産技術を体得する場を設け、出水地区の農業者確保につとめる。

2 実施状況

(1) 先進地視察研修の実施

他の地域の先進地視察を行った。(志布志市農業公社)
当協議会にない夫婦での施設研修や事業を活用した施設取得等によりスムーズな就農移行が行われていることについて参考となった。



(2) 施設品目の栽培研修の実施

ミニトマトの施設品目の栽培実習を行った。JAの技術指導や、県農政普及課等の関係機関の指導を受け、病虫害の予防を行いながら収穫を行うことができた。
H26.9 定植 1,600本 H27.3 月末 収量実績 2,300kg



3 今後の課題、取り組み

今後の課題として、栽培技術の指導ばかりでなく、研修生のスムーズな就農のあり方についても検討する必要がある。

